

## 経路図の例



- 注 1 既製の地図（道路地図や住宅地図）を使用してください。
- 2 地図上に始点と終点（自宅、勤務場所、用務地）を記入してください。
- 3 災害発生場所までの経路を赤実線で、以後の予定経路を赤点線で示してください。

上記の地図は、国土地理院ホームページに掲載された地理院地図を使用し、経路の始点（自宅）及び終点（勤務場所）並びに経路を示すために一部加工を施しています。